



スクールリポート

SCHOOL REPORT 35
学校生活の一コマ
を紹介

今回は、校区の竹林でたけのこ掘りをする様子と、国語の学習を生かした集会の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679



神戸小学校「たけのこ掘り」

校区の自然に触れるたけのこ掘り！

神戸小学校では、毎年、校区のご厚意で、たけのこ掘りを体験しています。今年も4月に2年生が、たけのこ掘りに出かけました。

竹林に入ると、頭を出したばかりのたけのこが、あちこちにたくさんありました。子どもたちは、校区の方に助けていただきながら、楽しそうにたけのこを掘りました。ほとんどの子がたけのこ掘りは初めてで、中には「たけのこって竹の子どもなんだ」と改めて気付く子も…。学校に戻って、図工の時間にたけのこの絵を描きました。大きく力強い作品ばかりできあがりしました。また、自分たちで掘ったたけのこは、たけのこご飯にして、おいしくいただきました。

神戸には“自然の幸”がいっぱいです。子どもたちは校区の自然に触れ、そのすばらしさを味わうなかで、ふると神戸の良さを体感しています。



●たくさんたけのこが採れたよ！



●おいしいたけのこご飯ができるかな？



●脩学旅行で做った俳句を紹介したよ！



●上手な発表には、せんべいさんから“花丸”印！

亀山小学校「ことばきらきら集会」

国語で学習したことを発表しよう！



亀山小学校では、平成19年の国語の研究発表を機に、各学級で学習したことを発表し合う「ことばきらきら集会」を行っています。

集会では、国語の時間に学習した「ことばあそび」や早口言葉・観察記録・見学レポートの発表、自作の短文や俳句の紹介などが行われます。「書くことを楽しむ子ども」の育成を目指して7年目。子どもたちに書くことの抵抗はなくなり、俳句作りも楽しくできるようになりました。高学年の早口言葉の早さにびっくりしたり、修学旅行で作った俳句の紹介に感心したり、楽しく会は進みます。進行役は、川柳の創始者「柄井川柳」をもじった6年生の児童がふんする「からいせんべい」さんが行います。せんべいさんがその場で考えたコメントがいつも好評で、“花丸”の一言にみんな大喜びです。

これからも、国語学習の発表の場として「ことばきらきら集会」を続けていきたいと考えています。